

朝日建物株式会社 環境行動計画

平成24年 6月20日

取組方針

朝日建物株式会社は、『街の環境を考える』をモットーに、環境に配慮した企業活動を積極的に取り組み、環境負荷の低減に努めます。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指し、以下の取組を推進します。

- ① 事業活動中でのエネルギーの削減
二酸化炭素排出量の削減・適切な資源利用
- ② 一般廃棄物の削減とリサイクルの促進
- ③ 新しく物品を購入する場合は、グリーン製品を優先的に購入する
- ④ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成24年 6月20日

朝日建物株式会社

代表取締役 朝倉宏太

■ 事業所の概要

- (1) 事業者名及び代表者 朝日建物株式会社
代表取締役社長 朝倉 宏太
- (2) 所在地 金沢市泉ヶ丘2丁目9番3号
- (3) 事業の概要 業 種： その他サービス業
事業内容： 建物総合管理
売 上 高： 98,382 万円 (22 年度)
社 員 数： 22 人
事務所の床面積： 352.79 平方メートル
- (4) 環境保全関係の担当者、連絡先 担 当 者 吉村 誠一 (総務部)
連 絡 先 電 話：076-242-1281
FAX：076-242-1282
E-mail：s-yoshimura@asatate.co.jp

■ 環境負荷の概要

当社における環境への負荷量（二酸化炭素排出量、コピー用紙の使用量）と売上高（百万円）当たりの負荷量は、次の表のとおりです。

環 境 負 荷	負 荷 量		
	20 年	21 年	22 年
二酸化炭素の総排出量 (kg・CO ₂)	105,815	113,228	118,625
売上高当たり (kg・CO ₂ /百万円)	1,245	1,192	1,210
廃棄物の排出量 (トン)			
売上高当たり (トン/百万円)			
コピー用紙の使用量 (kg)	126,500	128,000	131,000
売上高当たり (kg/百万円)	1,488	1,347	1,337

なお、一般廃棄物の排出量については、来期(24年8月)より、データを把握することになっています。

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一１－１	自動車燃料使用による二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、3%削減を目標とし、22年度 99,822 (kg-CO ₂) を基準として平成 24 年 7 月末までに 96,828 (kg-CO ₂) 以下に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 社有車の効率的な使用(乗り合わせ、計画的な顧客訪問)を徹底する ② 車両更新時にハイブリッド車や低燃費車の転換導入を進める ③ 社有車の燃費の確認作業を定期的に行う ④ エコドライブを推進し、組織的に取り組む <p>不要なアイドリングの禁止</p> <p>加減速の少ない運転の推進</p> <p>ふんわりアクセル(eスタート)の徹底</p> <p>給油時のタイヤ空気圧チェック</p>

目標一１－２	電力使用による二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、2%削減を目標とし、22年度 17,427 (kg-CO ₂) を基準として平成 24 年 7 月末までに 17,078 (kg-CO ₂) 以下に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 蛍光灯更新時に高効率蛍光灯や LED 照明の使用を進める ② 冷房温度(28 度)と暖房温度(20 度)を厳守する ③ クールビズ、ウォームビズに取り組む ④ 作業効率化により残業時間を短縮する ⑤ 照明カバー、エアコンの清掃を行う ⑥ 昼休み消灯と使用していないエリアの消灯を徹底する

目標-1-3	コピー用紙の使用量（売上高当たり）を、3%削減を目標とし、22年度 393（kg）を基準として平成 24 年 7 月末までに 381（kg）に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 社内で使用する資料は、両面コピー、縮小コピー、裏紙利用を徹底する ② コピーをする時はコピーの必要性を確認し、コピー機のコピーボタンを押す前に、必ず設定を確認することでミスコピーを少なくする ③ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する

目標-2	一般廃棄物の削減とリサイクルの促進
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 排出する一般廃棄物の量を調べ、記入する ② 排出する一般廃棄物の分別を徹底する ③ シュレッダーの使用は機密文書に限る ④ ファイル、フォルダー等は繰り返し使用する

目標-3	新しく物品を購入する場合は、グリーン製品の優先的購入を進める
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① エコマーク製品、グリーンマーク製品を優先的に購入する ② 再使用・リサイクルしやすい製品を優先的に購入する ③ OA 機器の更新時は省エネルギー製品を優先的に購入する ④ 詰替可能な製品を優先的に購入する

目標-4	5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 個々の身の回りの整理整頓を管理責任者表にて徹底する ② 倉庫の在庫管理と整理整頓 ③ 玄関の日常清掃 ④ 事務所内の週 2 日以上の清掃

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長（環境管理責任者）を責任者とし、半年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックし、全従業員が「具体的な取組」を実行します。

